

能勢高校柔道部 北地区学年別大会 3位入賞！！

第29回北地区学年別柔道大会が1月22日、吹田市立武道館（洗心館）で開催され本校1年生上田峻平君（初段）が豊島高校と合同チーム（選手3名で1チーム）を組んで1年生大会に出場しました。

昨年の大会から能勢高校柔道部は、豊島高校柔道部と合同で参加することで部員不足を補いながら公式戦に出場することを目標にしています。昨年は、2年生チームとして能勢・豊島チームで参加し、予選リーグで2位（準決勝へは1位のみ進出）となりました。今年は、3学期の土曜日に合同練習を組むことができたので昨年以上に、合同チームとしての意識が高まりました。

いよいよ試合当日、上田君もこの大会は団体戦なので多くのチームが出場し開会式を行うので緊張しています。予選リーグは私学のチームが棄権したために再度抽選で組みなおしました。能勢・豊島チームの予選ゾーンのみ3チームになり、1位のチャンスが増えました。上田君は3人チームの先鋒で活躍し、その結果3チーム総当りで、能勢・豊島チームともう一つの高校が同率になり、審判団協議の結果は代表戦で1位を決めることになりました。能勢・豊島チームの3人は代表で誰を出場させるのかと心配していましたが、何と上田君が自ら手を上げて出場を願ったのです。豊島高校の2名の選手も上田君の背中を叩いて代表戦に送り出してくれました。

代表戦はチームの願いを賭けた戦いでしたが、みごと優勢勝ちで予選リーグ1位を勝ち取りました。準決勝は強豪私学チームとの対戦でしたが合同チームも粘り、一本負けは阻止できました。

結果として優勝はできませんでしたが、まだ1年生ですし、この大会の経験は次に活かすことができます。なによりも、個人戦が多い柔道の競技で団体として参加し、他の高校生と合同で協力しながら汗を流した経験は大事なことです。今、能勢高校の柔道部は、1人しか練習していませんが、来年入学して来る新入生に柔道をアピールできる熱い体験をつかむことができたと思います。



表彰式の様子



表彰式後合同チームで